

未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く！ 翁中生！

翁頭中学校だより
12月12日 第15号
文責 校長 山下



毎年、12月4日から10日まで人権週間が設定され、日本全国で様々な人権に関する取組が実施されています。本校でも、11月下旬から各学級で人権学習を行い、8日には全校で人権集会を実施しました。

今年、まず学活の時間に、「全校生徒が、中学校生活をより良くするためにどうしたらよいか」という課題について学級で話し合いました。その中で、出された意見を大きく次の7つのテーマにまとめ、人権集会の時に、縦割り班で解決法を話し合いました。

- ・思いやりの挨拶を習慣化するためには？
- ・朝の時間を有意義にスタートするためには？
- ・身の回りの環境を整えるためには？
- ・休み時間を快適に過ごすためには？
- ・先輩・後輩関係なく、仲良くするためには？
- ・授業態度を良くするためには？
- ・部活動をより良いものにするためには？

人権について考えました

この7つのテーマは、生徒自身が考えた本校の課題でもあると言えます。自分たちの手で、これらの課題を解決するために、人権集会で出された貴重な意見の中で、各学級でできる取組を決定し実践してほしいと思います。そして、よりよい翁頭中を全員生徒・保護者・地域・教職員）でつくっていきましょう。

私からは、童謡「そうさん」の歌詞から人権について考えてみました。「そうさん、そうさん、お鼻が長いのね。」これは、お友達がお鼻が長いと言った言葉です。これに対して、お友達が「そうよ、お鼻も長いのよ。」と誇りをもって答えています。作詞したまどみちおさんは、「鼻の長さが違うから、耳の長さが違うから、目の色が違うからなど、違うからすばらしい。違うから仲良くしていこう」ということです。」とインタビューで答えています。人権とは、「人が幸せに生きる権利」のこと。人権侵害が起こるのには、人間の心の中に差別の意識があるためにだと思えます。差別の意識とは、相手を自分よりも下に見る意識、または、自分との違いを認めない意識の心をもち仲間と助け合うことが大切です。



文化及びスポーツで大活躍！

11月から12月にかけて、多くの生徒がスポーツ面だけでなく、文化面でも活躍し、表彰を受けています。主な結果は次のとおりです。

- 中学生の税についての作文
福江税務署管内納税貯蓄組合連合会 会長賞 岩永 陽
- 五島市中学生英語パフォーマンス大会
優良賞 野口紗永
- 五島地区人権作文コンテスト
入賞 餌網代祥子
- JA共済小・中学生書道コンクール
半紙の部佳作 野原舞衣・浦道愛琉
条幅の部佳作 野原舞衣
- 長崎県中学校柔道競技新人大会
女子57kg級1位 城山舞佳
女子81kg級3位 亀山陽向
- 五島市中学校バレーボール競技新人大会
優勝 翁頭中学校
- 鬼岳マラソン
中学生男子3km3位 新木貴太
- 五島市ソフトテニス秋季大会
3位 亀山亜璃奈・萩里瑠比
- 3位 山口 悠・平山湊子
- 五島市中学1年ソフトテニス研修大会
2位 谷合美紀・平山湊子
3位 水戸恵香

活躍の様子よく頑張りました



12月

- 12日:メディア講習会
学年PTA
- 13日:マナー講習会
- 14日:生徒会役員任命式
実行部会
- 15日:生徒会の日
- 16日:翁頭山記念植樹
- 21日:生徒会引継ぎ式
- 23日:終業式

【新入大会の思い出】

私の母校である岐宿中学校は私が中2の時に3校(岐宿・川原・山内)が統合し開校した。私は、中2から新設された野球部に入部した。最初の中総体では、福江中に3回コールド(何点取られたか覚えていない)で完敗。やはり2か月程度の練習では歯が立たなかった。その後、同級生で話し合い、悔しさから、自宅から学校まで4kmの道のりを野球部みんなまで走って登下校した。

迎えた新入大会。何と創部1年目にして優勝することができた。残念ながら、当時野球の県新入大会はなく、県大会へは出場できなかったが、この時、初めて努力は報われるということを実感した。

(・・・中総体へ続く・・・)